

**実効性のあるサードパーティリスク管理を解説した
ホワイトペーパーを公開**
リスクベースの一元管理と継続監視で経営主導の管理を実現し
委託先からの情報漏えいリスクへ対応

株式会社 GRCS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 慈和、以下 当社）は、サードパーティリスク管理の実効化と運用負荷削減を両立するための解説資料「サードパーティリスク管理を『回る仕組み』にする」（以下 本ホワイトペーパー）を公開したことをお知らせいたします。

本ホワイトペーパーは当社 Web サイトよりダウンロードいただけます。

<https://www.grcs.co.jp/casefile/form-wpdl12-srmt>

<背景>

昨今、外部委託先やサプライチェーンを経由して機密情報・個人情報へ不正アクセスするサイバー攻撃が相次いでいます。内閣官房国家サイバー統括室からの注意喚起（※1）や金融庁「金融分野におけるサイバーセキュリティに関するガイドライン」（※2）においても、自社のみではなく委託先および委託元部門を含めたサプライチェーン全体のリスク管理の徹底が求められています。

しかし、多くの企業では現場の負担増や業務の形骸化、委託先に関連した情報が散在するなどの課題に直面し、実効性のある管理体制を築くことが難しいのが現状です。

当社は、こうした課題を解決し、形骸化した点検業務を「持続的に回る仕組み」へと転換するための知見をまとめたホワイトペーパーを新たに公開いたしました。

<ホワイトペーパー概要>

本ホワイトペーパーでは、多くの企業が直面している課題を紐解き、リスクに応じた評価設定、一元管理による回答データの活用、外部評価連携による継続監視まで、実効性の高いサードパーティリスク管理を構築するための実践アプローチを解説しています。

タイトル：サードパーティリスク管理を「回る仕組み」にする～Supplier Risk MT の活用意義

ダウンロード URL：<https://www.grcs.co.jp/casefile/form-wpdl12-srmt>

<外部委託先リスク管理クラウド「Supplier Risk MT (SRMT)」について>

当社が提供する「Supplier Risk MT」は、サードパーティリスクを統合的・効率的に管理するためのクラウド型アプリケーションです。

評価業務の自動化・効率化: 質問票の配布・回収・集計を一元管理し、担当者の管理工数を大幅に削減。
リスクの可視化・スコアリング: 各委託先のセキュリティ対策状況をスコア化し、注視すべき高リスク先をダッシュボードで把握。

継続的な是正トラッキング: 発見されたリスク課題に対する是正要請や進捗管理を一貫して支援。

柔軟なカスタマイズ性: 自社の調達基準や各種セキュリティガイドラインを参照したアセスメント設計が可能。

製品詳細ページ: <https://www.grcs.co.jp/products/srmt>

※1: 内閣官房国家サイバー統括室「不正アクセスによる漏えい等の事案を踏まえた対応について」

<https://www.cyber.go.jp/pdf/press/taiou.pdf>

※2: 金融庁「金融分野におけるサイバーセキュリティに関するガイドライン」

<https://www.fsa.go.jp/news/r6/sonota/20241004/18.pdf>

<会社概要>

会 社 名 : 株式会社 GRCS

代 表 者 : 代表取締役社長 佐々木慈和

所 在 地 : 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル 5F

設 立 : 2005 年 3 月

資 本 金 : 131 百万円

上場市場 : 東京証券取引所グロース (証券コード: 9250)

事業内容 : GRC・セキュリティ関連ソリューション事業

U R L : <https://www.grcs.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 GRCS I R 担当

E-mail: ir@grcs.co.jp